

特定非営利活動法人エコエネルギーによる

1999年12月設立 正会員11、KMH20名

地域交通システム推進協会（NPO/AREEV）

会費：正会員10,000円

NPO/AREEVは、再エネなどエコロジカルなエネルギー需給システムと、LRTやスモール・モビリティなどのエコロジカルな移動システムについて調査・研究・開発・普及などを目的として設立されました。活動の経過の中で密接に関連した別の活動体としてLRT推進のための全国路面電車ネットワーク（2003年）とより広い交通体系の構築を目指す「人と環境にやさしい交通をめざす協議会（交通まちづくりの広場 /KMH2006年）」を生み出しました。大・中都市にはLRTを、遠郊外・中山間地にはコミュニティ・ワイドの低速交通体系を確立することをめざして主として以下のような活動を行っています。

・人と環境にやさしい交通をめざす全国大会。2005年の第1回宇都宮大会以来計10回を数え、2024年3月には長野県上田市で第11回を開催予定です。

・地域公共交通活性化のための制度財源検討会。先行した「フォーラム交通政策基本法の展開」に引き続き、2019年から20回開催してきました。

・現地調査を含む小規模な学習会として、低速交通体系研究会、郊外部の移動のあり方研究会、鉄道廃線跡地活用研究会を開催中。

これらの活動に加えて、法制度の改訂等を求めるロビー活動、全国大会開催後の開催地（横浜、前橋等）の活動支援・協力を行っています。

NPO 法人横浜に LRT を走らせる会

2002年12月設立 正会員約20名 会費1万円

サポーター会員約70名・会費1000円

暮らしやすく活気あふれる都市「横浜」をめざして、人と環境にやさしいLRTを市民の声によって実現し、横浜のまちを更に活性化させようと活動しています。活動内容は以下になります。

- ・ 「LRTフォーラム」（主催）、「公共交通フォーラム」（共催、主催は「横浜の公共交通活性化をめざす会」）を結成以来30回以上定期的に開催
- ✓ 2024年2月24日公共交通フォーラム「郊外部における移動の足の確保について～誰もがいつでもどこへでも（仮）」開催予定
- ✓ 2023年8月LRTフォーラム「コロナ禍を経たこれからの都市交通を考える」
- ・ 調査・研究のための「ミニ学習会」「まち歩き」を実施
- ✓ ミニ学習会：2022年度5回実施
- ✓ まち歩き：IKEBUSまち歩き会（2022年12月）
- ・ 会報（ニュース）、ブログ、Facebookによる情報発信
- ✓ 会報（ニュース）年2回発行
- ・「横浜市交通政策推進協議会」「モビリティマネジメント推進部会」に市民委員として参加
- ✓ バスポータルサイト運営、学校での授業用教材作成、動画等様々なモビリティマネジメント活動への参加
- ✓ 各種政策提言活動